

## 令和元年 5 月 14 日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和元年 5 月 14 日（火）午前 9 時 00 分～午前 10 時 25 分
- 会 場 更埴庁舎 応接会議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、会計管理者、秘書係長、

### 1. 開 会

### 2. 市長訓示

今年度の事業について各部長から説明をいただく「経営会議」が終了した。会議の中でお願いしたいことを申し上げた。それに基づいて計画的に進めて欲しい。

米中の対立があり、市内企業の動向が心配である。関税が上がるとの報道もあった。日本企業がどうなるのか、併せて市内企業への影響があるのか注意深く見守っていく必要がある。市がすぐに何かできるわけではないが、情報収集はお願いしたい。

信州プレイヴォリアーズが B2 優勝した。16 日に県知事からスポーツ栄誉賞が贈られる。大きな出来事だと思う。

秋に開催される県立歴史館の土偶展については、各部局において、できるだけ協力して欲しい。他人事とは思わず、自分のこととして考えて欲しい。多くのお客様がお越しになる。戸倉上山田温泉に宿泊していただけるように進めて欲しい。

SDG s について、市議会でも質問があった。これは 2015 年の国連サミットで決定し、2030 年を目標としている。「今現在の要求を将来にツケを残さずどうやっていくのか」というのが SDG s の考え方。17 のゴール、169 のターゲットがあり、自治体に関係するものもたくさんある。各部において関連する項目をチェックしておいて欲しい。県が 4 月 26 日に SDG s の登録制度を発足させた。SDG s を実践している企業を登録するということで、企業のイメージアップにつながる。また将来に向けて企業がどのように発展していくのかという証になる。県下それぞれの市町村がこの動きを強めてくると思う。SDG s が分からないではなく、調べて欲しい。

これから 6 月議会が始まる。それぞれの情報をきちんと捉えながら、市政が進展するように協力をお願いしたい。

### 3. 会議事項

#### (1) 市長表彰候補者の推薦について【総務部】

##### ・説 明

(秘書係長) 今年も市制施行記念日の 9 月 1 日に市長表彰を行う。その候補者の推薦をお願いしたい。該当となる方の漏れがないように、また関係する団体への推薦依頼についてもお願い

したい。提出期限は6月24日。その後、推薦書を取りまとめ、7月9日に表彰審査委員会を開催するので、各部長の出席をお願いしたい。最近、表彰者が減ってきているため、表彰規則や事務取扱基準を参考にさせていただくとともに、市民活動をされている団体の積極的な推薦をお願いしたい。【資料1参照】

#### ・質 疑

(市長) ホームページ等で推薦の情報を公開しているか。公募しなければ広がっていかない。

(秘書係長) これまで各団体へ推薦依頼をしていただけなので、今年からホームページで推薦の依頼をしていく。

(市長) 表彰規則の中にスポーツ栄誉賞のようなものはないのか。

(秘書係長) 今回の資料の中に記載はないが、スポーツ大会で優秀な成績を収めた方に賞状を贈る条文はある。

(市長) 信州ブレイブウォリアーズがB2優勝した。県はスポーツ栄誉賞を贈る。市からも表彰できないか検討して欲しい。

(秘書係長) 9月1日の式典で表彰する方法と、その都度賞状を贈る方法がある。

(市長) 9月1日にこだわらなくてもよい。

#### ・協議結果

候補者が減ってきている現状があるため、地道に活動をしている団体等にも目を向けて推薦していく。信州ブレイブウォリアーズの表彰については教育部で検討する。

## (2) 平成30年度中の物品の処分状況について【会計課】

#### ・説 明

(会計管理者) 平成30年度中に備品の監査が監査委員により実施された。その中で監査委員の指摘により、財務規則の一部改正を行い、年度末の重要物品の報告以外に9月末現在の備品の現在高の報告も行うようにした。これにより、既に廃棄済みの物品について、不用決定の処分ができていなかったケースがあり、監査対応として処分調書を作成したケースが見受けられた。今後の対応としては、必ず不用決定の決裁を受けてから処分をして欲しい。また出納員、物品取扱員は管理事務をきちんと行うことを周知するとともに、企画政策部と調整しながら、不用決定事務の内規を作成したい。【資料2参照】

#### ・質 疑

(市長) 備品の基準を見直した方がよいのではないかと。細かいものまで備品にしていれば管理しきれないのではないかと。

(会計管理者) 備品登録される価格は、千曲市では現在3万円以上としている。県内他市の状況では、3万円が当市を含めて10市、1万円が2市、規定がないのが5市。

(市長) なるべく事務量を減らすために考えた方がよい。消耗品として扱った方がよいものもある。

(会計管理者) 財務規則では3万円以上を備品としている。

(副市長) 購入から30年経っても購入価格で考えている。民間企業では減価償却している。見直した方がよいのではないかと。

(市長) 備品の耐用年数が仮に5年となっていたら、5年経過後に備品台帳から落としても良いのか。

(会計管理者) その取り決めはない。

(市長) 台帳に載っている備品がどんどん増えていって、どこに何がわるのか分からなくなってしまうのではないか。

(副市長) これだけの数の備品を台帳と突合するのは大変な作業。

(総務部長) 以前は1万円だったものを、10年位前に3万円に上げた。もう一度上げてても良いのではないか。

(副市長) どこに線を引くのかは難しいと思うが、5万円とか10万円とかに上げることを研究しても良いのではないか。

(経済部長) 何年以上の使用に耐えられるかが一時期徹底され、金額の多寡を問わず厳格に今の基準でやってきていると思う。見直しは少しずつされてきているが、ほとんど5年以上の使用に耐えられてしまう。デジカメは昔15万円以上したが、今は2万円程度で買える。

(会計管理者) 財務規則の中で備品については、その性質または形状を変えることなく、比較的長期間に渡って使用に耐えられるものという規定なので、年数を決めたり、原価償却を考慮したりする等の見直しは考えられる。

(市長) 規定が曖昧だ。誰もが判断できる基準であれば簡単だが、担当者の感覚によるような基準になっている。基準を研究して欲しい。他県、他市町村で事例があるはず。なるべく分かりやすく、事務的な負荷がかからないようにして欲しい。

(総務部長) 県の内規では10万円となっている。

(企画政策部長) 管財契約課は関わっているのか。

(会計管理者) 不用決定の処分は管財契約課の担当となっている。

(総務部長) 備品管理の徹底について、職員への周知はどのように考えているか。

(会計管理者) 通知により周知する。

#### ・協議結果

会計課において財務規則の改正について案を作成し、早急に部長会議等で詰めていく。

### (3) 企画政策会議の現況等について【企画政策部】

#### ・説明

(総合政策課長) 今年度設置を予定している企画政策会議について、各課に照会したところ、「自転車活用推進計画の策定」と「歴史文化基本構想の策定」という2件の協議があった。千曲市企画政策会議規程では、部長会議が重要政策を審議決定するにあたり、専門的な調査及び研究を行うため、企画政策会議を設置することとなっている。協議のあった2件については、具体的な目的がはっきりしているため、企画政策会議は立ち上げず、調整会議あるいは策定委員会の設置等で対応できると判断した。

既存の企画政策会議7件について調査したところ、解散の承認を得たいものとして「姨捨スマートIC」「長野電鉄屋代線跡地整備事業」「歴史的風致の維持及び向上」の3件がある。また変更の承認を得たいものとして「道の駅建設構想」がある。これは、所管をこれまでの建設

課から総合政策課に変更したいという内容である。【資料 3 参照】

#### ・質 疑

**(建設部長)** 「姨捨スマート IC」は 24 時間化となり、方向性が出た。今後は全て建設部で対応する案件となるため、企画政策会議としての役割は終えたと考えている。「長野電鉄屋代線跡地整備事業」については、自転車活用推進計画の中に組み込んで計画を策定している。「歴史的風致の維持及び向上」については、重伝建及び松田館は既に事業が進んでいる案件。今後、新規の事業があれば改めて企画政策会議を立ち上げたい。

**(市長)** 企画政策会議と調整会議を混同しないように、職員に説明して欲しい。

**(総合政策課長)** 説明する。

**(総務部長)** 今後、調整会議を充実させる方向で考えている。各課にまたがる案件があれば、企画政策部に相談し、横の連携を取って欲しい。

#### ・協議結果

提案があったとおり、解散と変更を承認する。

### 4. 各部長からの報告事項等

#### 【総務部長報告】

各施設の消防立入検査結果について、指摘事項があった項目については改善し、消防署に報告することを徹底して欲しい。

#### 【企画政策部長報告】

ちくま未来コラボカフェへの参加職員について、各部課から選出いただき、5月22日までに報告願いたい。

第3次地域づくり計画の地元説明会に入る。出席職員については担当課から依頼しているが、地元を知る職員が関わりを持つことは重要だと考えているので協力をお願いしたい。

新庁舎の歩道橋工事について、今夜から足場の解体に入るため夜間通行止めとなる。予備日を含めて今週中いっぱいにかかる予定。

#### ・質 疑

**(市長)** 自治区とのパートナーシップについて、区長や常会長に理解されていないようだ。制度の周知をお願いしたい。

**(企画政策部長)** 周知する。

**(市長)** ちくま未来コラボカフェはどの団体と一緒に活動するのか。

**(企画政策部長)** 3年間、ちくま社中を中心に活動してきた。協働事業の提案制度の期間は終了したため規模は縮小するが、今後もアドバイザー的には関わっていただく。具体的な活動団体は今後決定する。

**(総務部長)** ちくま未来コラボカフェは、若手職員の勉強の機会となるため、できるだけ多くの職員に参加していただきたい。

**(市長)** 職員は自主的にやっているということか。

**(企画政策部長)** 自主的な活動となるが、この活動によって、若手職員の意識改革に繋がってい

るのは事実である。勤務時間内での会議となるため、あまり負担はかけたくない。イベント等は休日の活動となる。全ての活動に出席できなくてもよい。

**(市長)** 成果があった職員を褒賞するといったことはできないか。個人では難しくても、コラボカフェの参加職員全員へということでは何か考えられないか。意欲のある職員を褒めてあげたい。

**(企画政策部長)** 検討する。

### 【市民環境部長】

千曲川クリーン作戦を6月16日に行う。それぞれの地区の担当となった職員の協力をお願いしたい。毎年2,000人の市民に協力をいただいている。

### 【次世代支援部長報告】

幼児教育の無償化については、5月10日に法案が参議院を通過した。しかし政令、省令等、制度の詳細は示されていないため、情報収集を行っている。無償化になる保育料については、千曲市では規則で定めているため、条例改正ではなく規則改正で対応できる。10月に職員の負担や保護者の混乱はなく対応できる予定。その他必要なものは9月議会で条例改正していく予定。

大津市の園児の交通事故を受け、市内保育園児の外出時の安全確保について、5月9日の市立保育園の園長会において指示伝達をした。5月10日には私立保育園に対し同様のお願いをした。散歩コースの再点検の中で、危険箇所のガードレール設置要請等、必要なことがあれば、関係機関へ協力を要請し、園児の安全確保を図ってまいりたい。

### ・質 疑

**(総務部長)** 散歩コースの点検で危険箇所の報告はあるか。

**(次世代支援部長)** 今のところ危険箇所の報告はない。

### 【経済部長報告】

5月30日にダイワハウスの主催により、雨宮産業団地造成事業の起工式が行われ、市長他関係職員が出席する予定。

5月12日に協働の森づくりが行われた。今年は上皇陛下、上皇后陛下がお手播きになった種から育てカラマツの植樹も行った。木育教室も好評だった。参加者は320名。

ゴールデンウィーク中に、観光交流課では様々なイベントを行った。5月12日の寿野球全国大会では、57チーム約1,600人の参加があった。この内半数が前泊或いは後泊され、旅館・ホテルの経済対策の一助にはなった。

6月議会に農業委員15人の任命議案を提出する。

### 【建設部長報告】

信州花フェスタが6月16日まで松本平で開催中。千曲市もブースを出展している。ぜひ職員にも休日を利用して見ていただきたい。

### 【教育部長報告】

倉島重友先生から中学校に寄贈いただける絵画 3 点が決定した。茨城県五浦美術館で開催中の展覧会に飾られている作品の為、展覧会が終了する 6 月 2 日以降に、こちらへ発送していただける。

### ・質 疑

(総務部長) 紺綬褒章の手続きを行うのか。

(教育部長) 手続きを行う。

### 【教育長報告】

埴生小学校と屋代中学校で新たに「みどりの少年団」を立ち上げていただいた。5 月 12 日の協働の森づくりに参加したが、木の名称や由来をお話いただける講師に恵まれ、教育的な意義を感じた。

## 5. その他

発言なし

## 6. 閉 会